

コミュニティ・ケアセンターにおける新型コロナウイルス感染防止対策と利用者様へのお願い

駒澤大学コミュニティ・ケアセンターでは、駒澤大学新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインを踏まえ、感染拡大対策を行っております。また、感染拡大防止の観点から、利用者様に以下のようにご理解とご協力をお願いいたします。

1. 受付にて体温を測定し、体調について伺っております。37.5度以上ある方や新型コロナウイルス感染症の症状がある方は、面接（カウンセリング）や心理検査はできません。ご了承ください。
2. センター内では、スタッフはマスクを着用しております。来室される利用者様もできるだけマスクの着用をお願いしております。また、受付で手指消毒をお願いいたします。
3. 面接室にはアクリル板を設置し、換気を十分に行っております。また、カウンセリング（面接）や心理検査が終わるたびに消毒をしております。
4. 以下のような症状がある場合は、センターに電話連絡の上、来室をお控えください。
 - いつもと比べると熱が高く、発熱していると思われる。
 - 咳や喉の痛みなど、かぜの症状がある。
 - はっきりした理由がないのに、体がだるかったり、息苦しかったりする。
 - はっきりした理由がないのに、下痢などのお腹の症状が、4～5日以上続いている。
 - 味やにおいが感じられない、いつもより感じにくい。
 - ①感染がわかるまえ2週間以内に濃厚接触していた人 ②一緒に食事をした人 ③直接会ってしばらくおしゃべりをした、15分以上一緒にいた人、など。

ご不明な点は、大学休業日を除く月、火、木、金（電話受付 10:00-17:00）、土（電話受付 9:00-16:00）にお電話にてお願いいたします。（03-5431-5200）